



高松競輪場再整備事業

---

チータカ広場リニューアル概要

高松市 創造都市推進局 産業経済部  
競輪場事業課 施設整備室

## ①. 設計コンセプト・設計方針

### ■設計コンセプト

#### 「散歩途中に気軽に立ち寄れる地域の憩いの場」

- ・地域の憩いの場になるような居心地の良い計画や意匠
- ・多くの年代の子供たちが利用できる広場計画と自転車への興味に繋がる多様な遊具計画

### ■設計方針

新しいチータカ広場は、「地域の方々が散歩の途中に気軽に立ち寄れる憩いの場」をコンセプトとして設計した。

チータカハウス（広場管理事務所）は、「地域の“みんなの家”」として親しみを持ってもらえるよう、複数の切妻屋根が連なるデザインとした。遊具側には広場で遊ぶ子どもを安全に見守ることができる屋根下広場を設け、地域の方々も利用できる会議室などの諸室も配置した。

地域の憩いの場になる居心地の良い計画やデザインとし、散歩途中に気軽に腰かけて談笑できる地域の縁側的存在となるよう留意した。

広場は、幅広い年代の子供たちが自然と触れ合いながら遊べるように、砂場やドングリ拾いが楽しめる「いのちの森」など、多様な遊び場を計画している。

遊具は自転車をモチーフとした大型複合遊具や、ペダルを漕ぐ楽しさを体感できるギアサイクリングなど、自転車の魅力を子供たちに伝える遊具を計画した。



チータカ広場イメージ



チータカハウス（広場管理事務所）外観イメージ

## ② 設計概要

### ■敷地概要

所在地 香川県高松市福岡町一丁目463-4 他  
敷地面積 4,152.29m<sup>2</sup>  
道路 南側：法42条1項1号 福岡町2号線

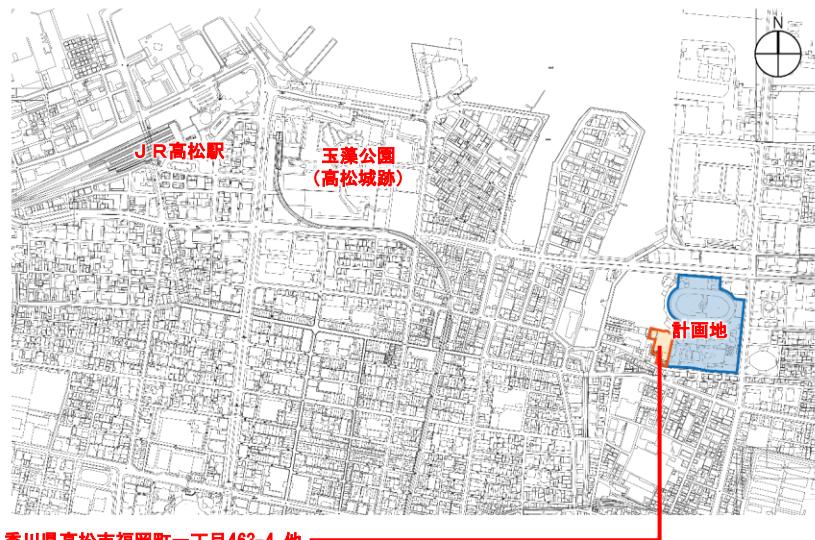
### ■法的規制

用途地域 近隣商業地域  
防火指定 指定なし  
その他の区域等 法22条区域  
指定建蔽率 80%  
指定容積率 300%  
日影規制 なし  
斜線勾配 道路斜線：20m+勾配1.5  
隣地斜線：31m+勾配2.5

### ■建物概要【チータカハウス（広場管理事務所）】<民間事業者建設部分>

用途 事務所  
建築面積 324.89m<sup>2</sup>  
延べ面積 289.68m<sup>2</sup>  
階数 平屋建て  
高さ 5.08m  
構造種別 S造  
耐震安全性の分類 II類, B類, 乙類

### ■案内図



計画地：香川県高松市福岡町一丁目463-4 他



### ③. 配置・外構・植栽計画

#### ■配置計画の基本方針

##### 「安心安全な配置計画」

- ・建物配置は**防犯性**を考慮し広場出入口の近傍に配置した。
- ・遊具は敷地の北側に集約して配置し、**屋根下広場**から見守れる位置としている。
- ・将来的に余剰地に通り抜け可能な出入口を設置している。

#### ■外構計画の基本方針

##### 「自転車と共に育つ遊び場づくり」

- ・長く親しまれてきた「チータカ広場」の役割を受け継ぎ、子どもたちが走り回り、力いっぱい遊べる場を目指した。
- ・遊び場のシンボルとして**大型複合遊具**を中央に配置し、十分な広さの遊び空間を確保している。
- ・南側からのアプローチは、**競輪場バンク直線部と同じ幅**とし、既存の**発走機**を再利用したボラードや**バンクの舗装をイメージした色分け**により自転車競技の楽しさを身近に感じられるデザインとした。

#### ■植栽計画の基本方針

##### 「子供の遊び場にふさわしい緑づくり」

- ・「子どもの遊び場」を軸に、遊びを通して**自然に触れられる植栽計画**とした。
- ・北西角には「**いのちの森**」を設置し、どんぐりがなる雑木林を整備した。
- ・エントランスからアプローチにかけては、**季節ごとに彩りが楽しめる草花や花木**を取り入れ、年間を通して彩り豊かな景観を形成する。
- ・南側の沿道には**ヨウコウザクラ**を植栽し、**地域とのつながり**を作り出している。
- ・南側道路はかつて**八丁土手**となっており、そこに植えられていたマツを植栽し、**風土を守り育ぐ工夫**をしている。



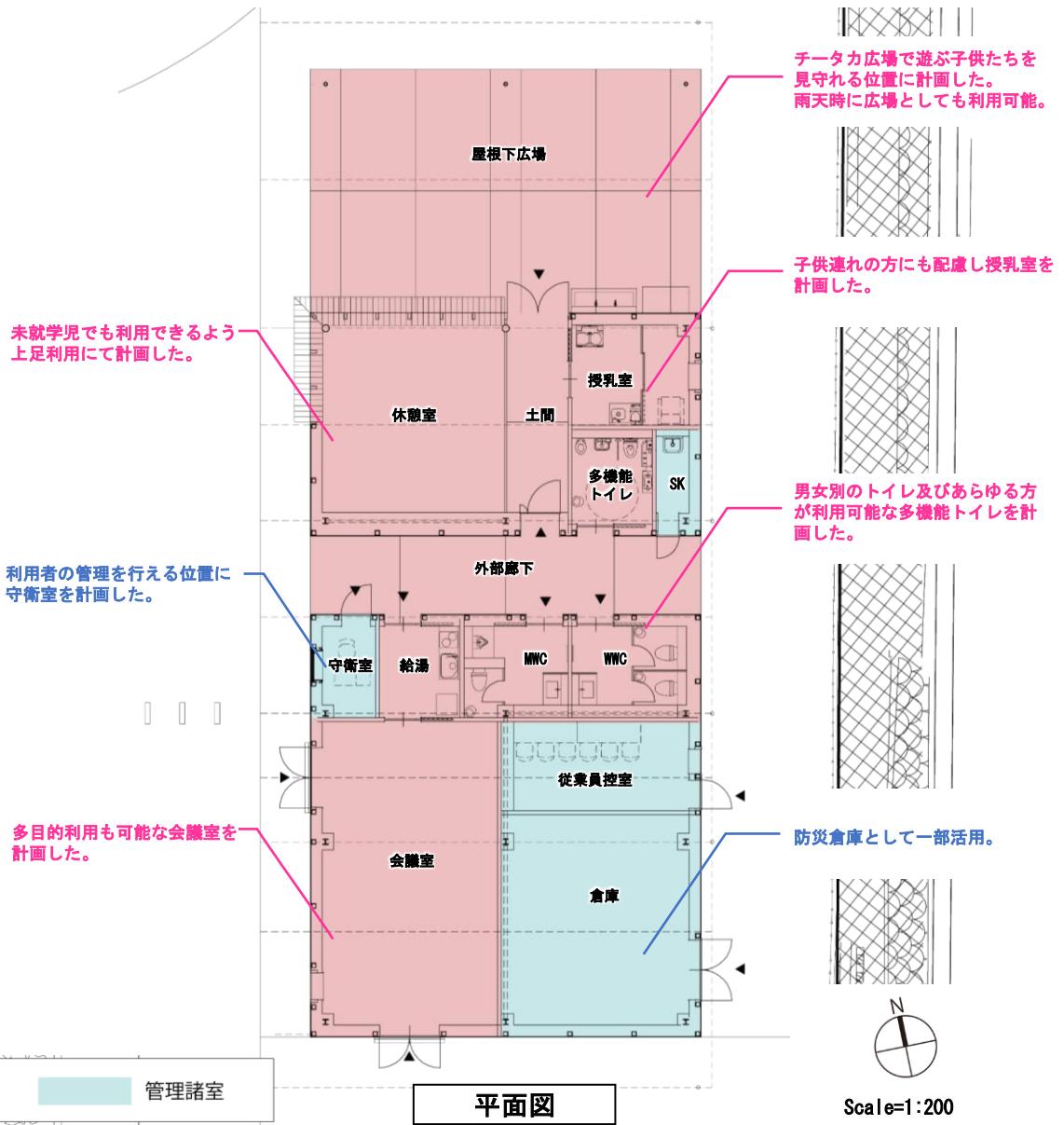
#### ④ チータカハウス平面計画



休憩室イメージ



屋根下広場側イメージ



## ⑤. アクティビティイメージ

新しいチータカ広場では地域のための  
多種多様なアクティビティを想定している。



## ⑥. オリジナル遊具概要

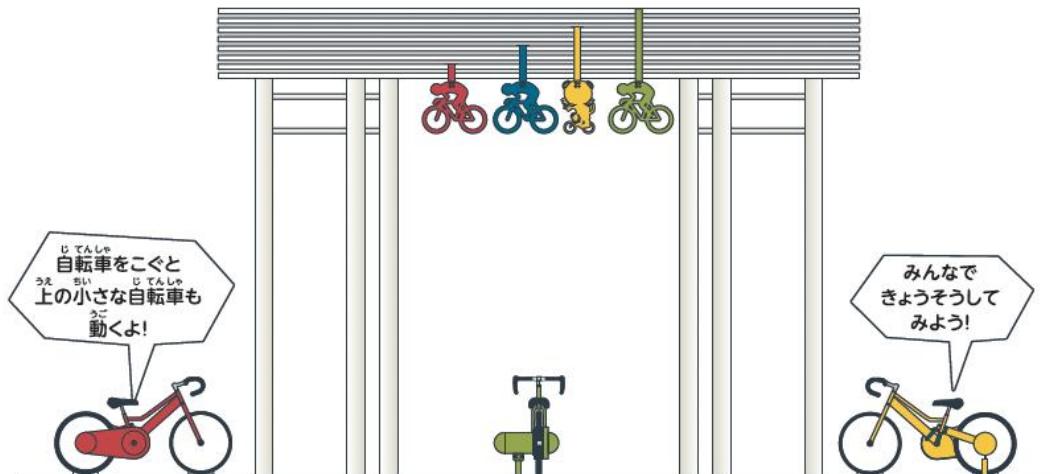
### 「大型複合遊具「チータカタワー」

- ・一番高い場所で約4m。安全に楽しく遊ぶことができるよう、子どもが乗り越えられないように遊具の設計規準に基づき設計している。
- ・スライダーを5個配置し、大人数の子どもたちが同時に遊ぶことが可能。
- ・自転車を漕ぐとギアが回る仕掛けを組み込み、自転車の仕組みや漕ぐ楽しさを知るきっかけに繋がる工夫を取り入れている。
- ・登るルートを複数設定し、子どもたちが様々なルートからアクセスし飽きずに遊べるよう工夫している。



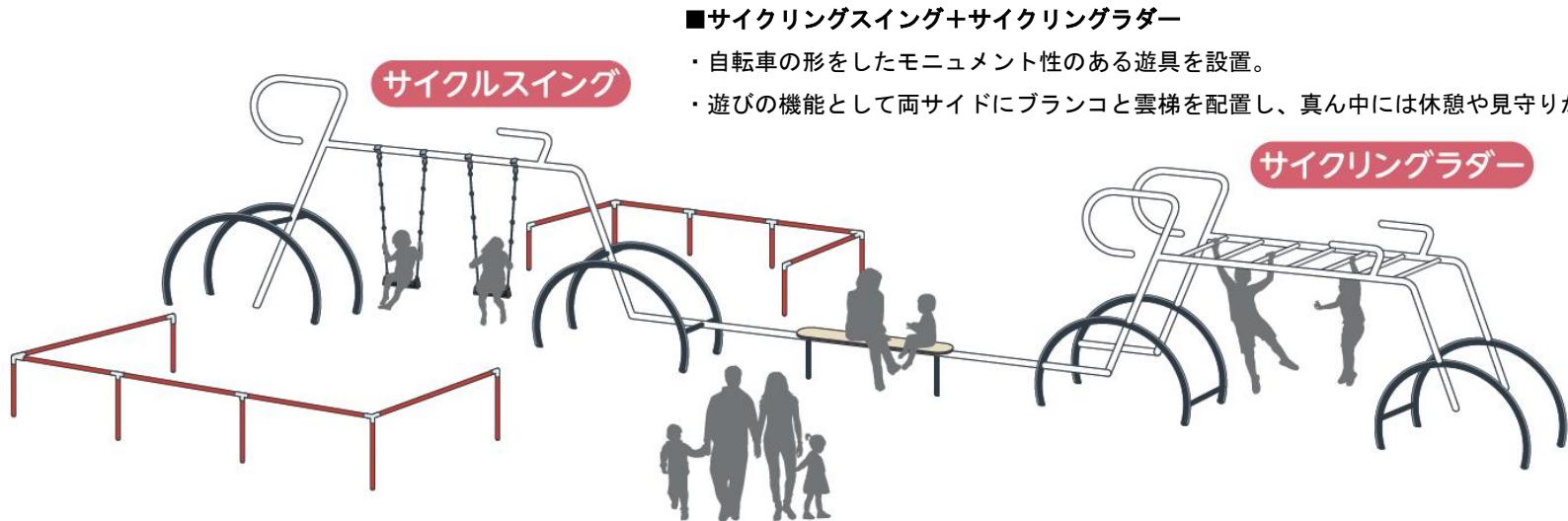
## ⑦. オリジナル遊具概要

### 「自転車文化を創造する！チータカ広場にしかない完全オリジナル遊具」



#### ■ギアサイクリング

- ・最大4人同時に遊べる！自転車を漕いだら上のオーナメントが走りみんなで競争が可能。自転車を漕ぐ楽しさを知るきっかけとなる工夫を取り入れ、オリジナルで製作。
- ・自転車も大小2サイズを設置し、低学年から高学年まで遊べる仕様としている。



#### ■サイクリングスイング+サイクリングラダー

- ・自転車の形をしたモニュメント性のある遊具を設置。
- ・遊びの機能として両サイドにブランコと雲梯を配置し、真ん中には休憩や見守りができるベンチを設置。

## ⑨. チータカハウスと複合遊具イメージ



⑩. ギアサイクリング、サイクリングスイング+サイクリングラダーイメージ



⑪. チータカ広場供用開始イメージ

